

株式会社ローソン 2025年度 第2四半期 決算説明会

2025年10月15日



2025年度 上期決算報告

株式会社 ローソン 執行役員 管理本部長 川尻 祝由

2025年度 第2四半期 連結実績

(単位:億円)

	2024年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	
	実 績	実 績	前年差 (前年比)
事業利益	548	613	+65 (111.9%)
当期利益	349	383	+34 (109.8%)

(内、国内コンビニエンスストア事業)

既存店売上高前年比 ^{*1}	103.1%	105.3%	+2.2%pt
総荒利益率 ^{*1}	31.5%	31.7%	+0.2%pt
総店舗数(店) ^{*2}	14,636	14,682	+46

^{*1 ㈱}ローソンが運営する「ローソン」「ナチュラルローソン」の合計 (チケット・ギフトカード等の影響を除く) です。

1.事業利益:613億円

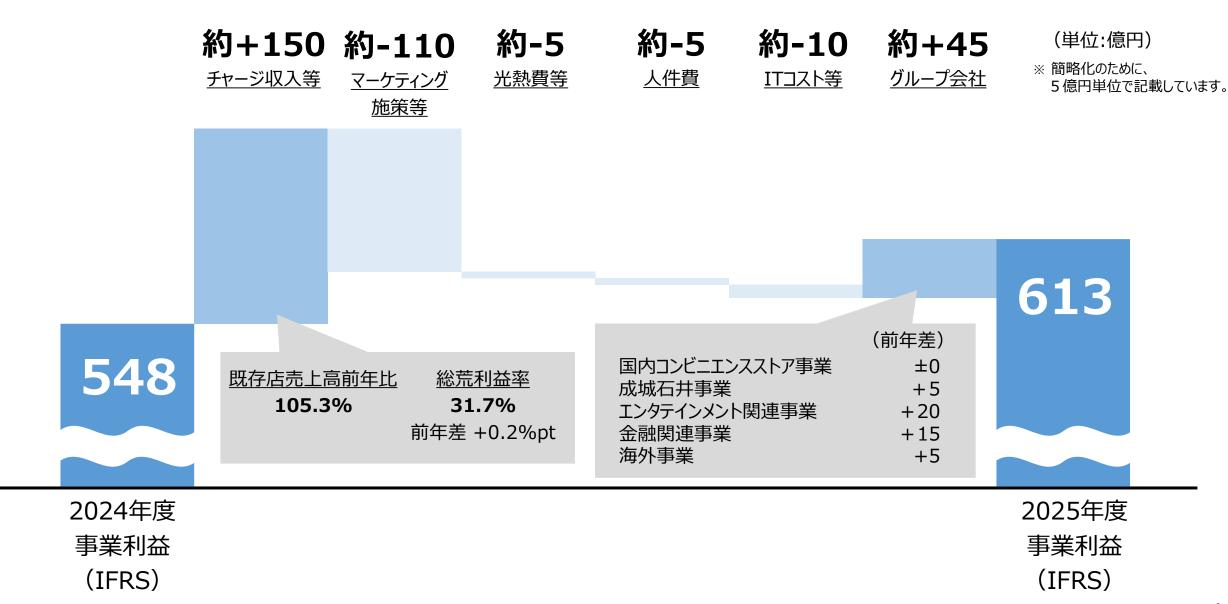
国内コンビニエンスストア事業は「ハピろー!」などのマーケティング施策効果、「AI.CO」導入による品揃適正化、 既存店売上高前年比が105.3%となり、増益。また、エンタテインメント関連事業はチケット取扱高及び映画の ヒットによる観客動員数の増加などにより増益、金融関連事業はATM台数及びATM利用件数の増加などにより 増益となったことから、連結では65億円の増益。

2. 当期利益: 383億円

事業利益が前年を上回ったことなどにより34億円の増益。

^{*2} 当社グループの運営するコンビニエンスストアの店舗数です。

2025年度 第2四半期 事業利益増減要因





2025年度 上期決算

株式会社 ローソン 代表取締役 社長 竹増 貞信

リテール部門 レコメンドNo.1

国内CVS業界 日販No.1

ローソングループ Challenge 2030 -全体像-

Challenge 2030

創業55周年

名実ともに No. 1 のリテールグループ/

地方再創生 圧倒的な成長

Real × Tech **Convenience Group**

ローソングループ。大変革実行委員会

働きがい・挑戦心・デジタル・データ

約束①

圧倒的な美味しさ

約束②

人への優しさ

約束③

地球(マチ)への優しさ

6

ローソングループ Challenge 2030

-圧倒的な成長-

LAWSON

国内CVS事業

日販

30%UP

店舗オペレーション

30%削減

オーナーさん1人あたり 店利益

2 倍

本部利益 (単体 営業利益)

2 倍

海外

2030年

海外店舗数

海外売上高

LAWSON 罗森

SAHA LAWSON

その他フィリピン・ハワイ

14,000店体制へ

成城石井

SUPERWARKET 成城口井

2030年

店舗数:330店

2030年売上高

2030年営業利益

60% & 60%

エンタテインメント

LAWSON ENTERTAINMENT 2030年売上高

2030年営業利益

40% 40% P

ローソンストア100

LAWSON 100

常に価値ある価格で提供し お客様ニーズに寄り添う

金融

ローソン銀行 LAWSON BANK

ATM刷新効果 最大化

チケット・映画・物販に次ぐ 第4の柱 確立へ

社会課題解決

圧倒的な成長

マチの再創生

少子高齢化・人手不足・地域過疎化



日販No.1

着実な報酬増 全ての変化をチャンスに!

お客様・社会・仲間が 名実ともに誇れるグループへ!!

2025年度上期 振り返り ~実行施策 マチのハッピー大作戦~



Real × Tech LAWSON の創造

Real

リアル サービスの充実

日常生活の利便と安心安全

リアルの温かみ

おもてなし・つながり・寄り添い

Tech

テクノロジー活用

「新しい便利」の実装 効率的の追求

全計員

デジタル人財化

Real × Tech LAWSON 1号店

高輪ゲートウェイシティ店 6/23 (月) OPEN!

















2025年度上期 振り返り ~実行施策 マチのハッピー大作戦~

創業50周年はお得だけでなく、お客様と一緒にワクワクドキドキ!



ローソンの日認定



3つ星 ローソン 開始



「まんまる鶏」好調



盛りすぎフェア



Pontaパスで お得に



1号店「桜塚店」 創業50周年セレモニー



大阪・関西万博への出店





2025年度上期 振り返り ~実行施策 マチのハッピー大作戦~



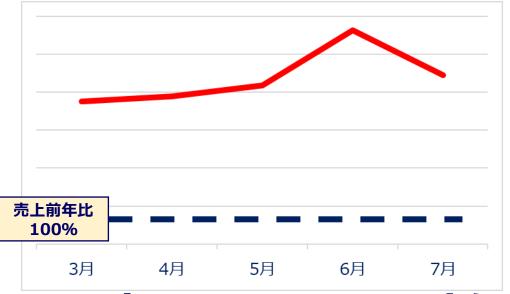
食口ス削減&寄付取組「FOOD GOOD SMILE」





「AI.CO」 ・AIによる最適発注 ・AIによる値引き推奨で売り切りを実践





8月分については 約30トン分のお米を寄贈

売上はAI.COにより 大きく前年比伸長

12

2025年度上期 主な数値

- 国内CVS事業の増益等により、連結事業利益は前年差+65億円で着地。
- 加盟店利益は6年連続で伸長

オーナーさん1人あたりの店利益(年度実績)は2019年度から2024年度まで6年連続で増加中

国内CVS事業 日販前年比

上期実績

105.3%

上期実績前年比

お客様数

101.5%

お客様単価

上期実績前年比

103.7%

日販

603千円

(過去最高)

加盟店利益

オーナーさん1人あたり 店利益前年比

110%超

連結 事業利益

613億円

(前年比 111.9%)

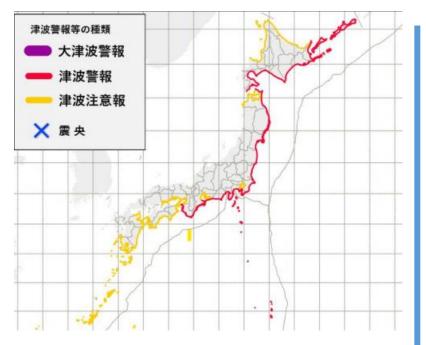
連結 当期利益

383億円

(前年比 109.8%)

日本は災害が多い国

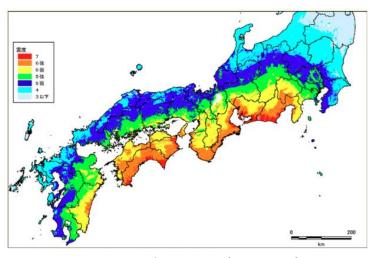
カムチャッカ沖地震



出典:気象庁

店舗で津波の 状況がわかりづらい

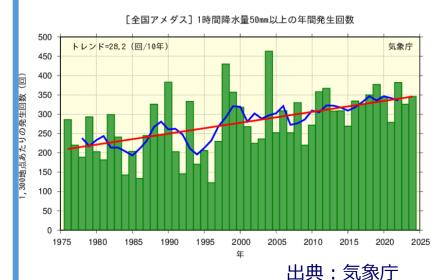
南海トラフ



出典:気象庁および地震調査委員会

発生率は 今後30年で「60% ~90%程度以上」

短時間強雨発生回数



最近10年間の平均 年間発生回数は 約1.5倍に増加

※2015~2024年と1976~1985年で比較

13

2025年度下期「災害支援コンビニ」を設置

平時にはお買い物拠点、災害時には地域住民支援拠点に

概要

- ■店舗名 ローソン 富津湊店
- ■選定項目 ✓ 「南海トラフ津波避難対策特別強化地域」または 「南海トラフ防災対策推進地域」
 - ✓「ハザード基準」※自社基準
 - ✓「店舗の敷地面積」 など
- ■その他 災害支援コンビニでは「防災訓練」「防災イベント」なども開催予定
- ■開始時期 2025年度内を予定

2030年目標

- ①「災害支援コンビニ」を全国に100店舗設置
- ②社用車100台を電動車(PHEV/PHV·EV等)に入れ替え

2025年度下期「災害支援コンビニ」1号店導入機能(予定)

デジタル技術の活用 サイネージ Starlink ドローン設置 設置





2030年度まで「災害支援コンビニ」展開イメージ



2025年度下期 ハッピー・ローソンタウン構想進捗



「災害支援コンビニ」としての機能も備え地域を再創生

ハッピー・ローソンタウン構想実現に向けて

Coming Soon...

幼稚園

17

2030年へ

社会課題を解決し、全ての変化をチャンスと捉えて圧倒的な成長を実現する、

名実ともに、お客様・社会・仲間が心から誇ることができる「Global Real × Tech LAWSON Group」へ!

